

とつかハートプランとは

とつかハートプランは、戸塚区で暮らし、学び、働くすべての人が協力しながら進める「戸塚区地域福祉保健計画」の愛称です。

とつかハートプランでは、「誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現」を基本理念として、区民・地域団体・関係機関・事業者の皆様と戸塚区役所、戸塚区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等の協働により、支えあい、助けあえる地域社会の実現を目指します。

平成18年度より第1期計画が始まり、令和8年度から第5期とつかハートプラン（5か年）が始まりました。

地区別計画とは

地区別計画は、「こんなまちにしていきたい」という思いの実現や、地域の特性に応じた課題にきめ細かく対応していくために、連合町内会自治会・地区社会福祉協議会のエリアごとに策定・推進する計画です。地区ごとに住民の皆様が中心となり、各地区の状況に合わせた様々な方法で話し合いを重ね、「目指す地域の姿」、「それに向けた今後5年間の目標や取組」をまとめています。

地区住民・関係機関等が地域連携チーム（戸塚区役所・戸塚区社会福祉協議会・地域ケアプラザ）と連携して、策定・推進にあたります。各地区の取組だけでは解決が難しい課題などについては、区計画での取組を充実させていきます。

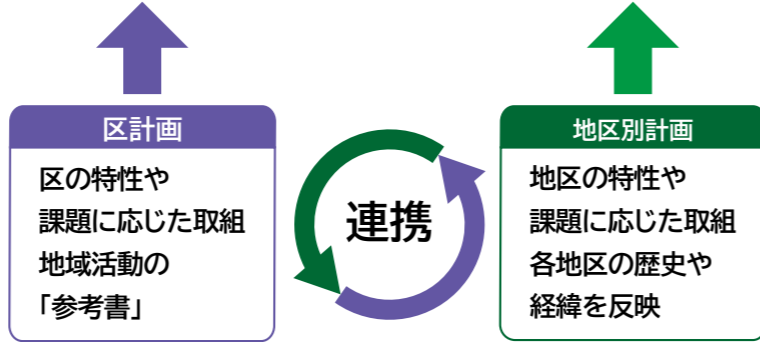


戸塚スタイル

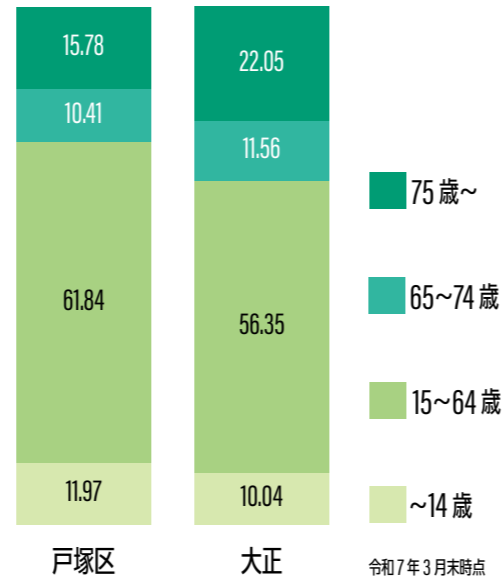
「3つのアクション」



「おもいあい」と「梓にとらわれない」をキーワードに、3つのアクションを進めよう



地区 data 大正地区 年齢4区分人口割合 (%)



出典：「地区概況シート」（健康福祉局作成）
人口情報は、住民基本台帳の登録人数から算出しています。
データ処理方法の違いから、横浜市統計ポータルの人口情報とは一致しません。

お問合せ先
戸塚区役所 福祉保健課 事業企画担当
電話：866-8424 FAX：865-3963
to-tihukuho@city.yokohama.lg.jp

社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会
電話：866-8434 FAX：862-5890
info@totsukashakyo.com



とつかハートプラン
ホームページ

このリーフレットは、区民の皆様からお預かりした共同募金を活用して作成しています。

第5期とつかハートプラン

第5期
令和8-12年度

大正地区ハートプラン

（地域福祉保健計画）



大正地区プロフィール

大正地区は、1915（大正4）年に鎌倉郡の一部が合併して発足した大正村が、1939（昭和14）年に横浜市に編入されてできた地区です。現在では人口（約39,000人）・面積（約8.2km²）ともに戸塚区最大の地区となっています。

地区内は、豊かな自然に恵まれ、公園や福祉施設・活動拠点も多く、子どもから高齢者まで健やかに安心して暮らせる地域です。住民の「助け合い」の意識が高く、地域の子育て・障がい・高齢に関わる活動団体が多いことが特徴となっています。



大正地区から見える富士山

公共施設

- ① 原宿地域ケアプラザ
- ② 深谷俣野地域ケアプラザ
- ③ 大正地区センター
- ④ 深谷小コミュニティハウス

福祉施設

- ① 松みどりホーム
- ② 和みの園
- ③ 聖母の園
- ④ クローバー
- ⑤ 朝日塾

幼稚園・保育所等

- ① つどいの広場 きらきら
- ② 横浜市原宿保育園
- ③ 俣野保育園
- ④ 聖母の園保育園
- ⑤ 松みどり保育所
- ⑥ 小雀みどり保育園
- ⑦ 富士見ヶ丘幼稚園
- ⑧ 矢島幼稚園
- ⑨ 東俣野幼稚園
- ⑩ 南幼稚園（認定こども園）

※令和7年5月31日時点
※上記施設は「相談できる施設」です

活動拠点

- ① ぐるーぷ・ちえのわ
- ② ふらっとステーション・ドリーム
- ③ いこいの家夢みん
- ④ みんなの居場所夢カフェ

🏥 主な病院
🎓 学校



大正地区社協ホームページで様々な「マップ」がご覧いただけます。

みんなで安全・安心なまちづくり

困ったら気軽に相談する場所があり、相談できる人がいるまちにするため、目標を4つ掲げ笑顔で挨拶し、見守り、助け・支え合えるやさしいまちづくりを目指し、取り組みました。

振り返り 第4期計画で大正地区が取り組んできたこと

第4期の期間中は、コロナ禍による活動休止を乗り越えながら、活動団体と地域ケアプラザなどが連携してさまざまな取組を進めました。またイベントを通じて、地域交流の活性化を図りました。



大正ゲームフェスティバル



大正フェスタ



大正福祉まつり

目標1 みんなで安全・安心なまちをつくろう



社会を明るくする運動作品

地域住民と学校、関係機関・企業との連携と協力体制づくりを進めました。

グループワーク



ハートプランの推進について、多くの住民の意見を反映させるためにアンケートや話し合いを重ねました。

アンケートの実施



防災訓練に加えて、日頃から災害時要援護者の把握や住宅火災予防訪問、わんわんパトロールを進めました。



防災訓練



わんわんパトロール

目標3 住民一人ひとり、みんなの力で防災・減災・防犯に取り組もう

目標2 子どもからお年寄りまで交流できる環境を整えよう



たいしょう食堂



ふれあい会食会



スマホカフェ

世代間交流とさまざまな仲間づくりを進めました。



お散歩会



おさんぼマップ・おでかけマップ・大福まっぷ

目標4 こころもからだも健康なまちづくりを進めよう

第5期の目標

- 1 みんなで安全・安心なまちをつくろう
- 2 子どもからお年寄りまで交流できる環境を整えよう
- 3 住民一人ひとり、みんなの力で防災・減災・防犯に取り組もう
- 4 こころもからだも健康なまちづくりを進めよう

興味・関心をはぐくむ

町内会・自治会、活動団体や地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、地区センター等が連携し、地域活動に関する興味・関心を高められるような事業をさらに充実させます。

つながりをはぐくむ

世代間のつながりが希薄になっているため、あいさつや交流・情報交換等を通じて、日頃から顔の見える関係性をつくり、困ったときにお互い助け合えるようなつながりを進めていきます。

取組をはぐくむ

(関係性を深める)
今ある地域での取組をさらに発展させていくために、社会福祉法人や企業等と連携し、多様な声に耳を傾け、世代や立場を超えて話し合い、学び、支え合える地域を目指します。

具体的な取組

- ・ホームページの更新
- ・広報紙の発行
- ・大正食品配布会
- ・たいしょう食堂
- ・わんわんパトロール
- ・フリーマーケット
- ・各地域のお祭り
- ・大正ゲームフェスティバル
- ・大福まっぷ(大正地区地域福祉マップ)
- ・カフェマップ
- ・お買い物宅配サービス情報
- ・元気づくりステーション
- ・体操教室
- ・スマホカフェ
- ・見守り活動 など

引き続き

アンケート調査



各イベントで実施し、住民の意見を反映させます

話し合いの場



各団体とともに活動を振り返ります

ハートプランを推進するために

取組の再評価をします